

水道工事標準仕様書 令和5年4月20日改定の要旨（※本改定は、全面改定となります。）

該当箇所(改定後)			要旨	主な改定・修正内容	関連通知	
大項目	中項目・小項目	ページ番号			今回	その他
表紙・目次	表紙 目次		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各項目での項目名称に合わせ、目次の名称を更新</li> <li>・各項目のページ増減に伴うページ対応整理</li> </ul>	現行)1.5.11 提出書類 →改定)1.5.11 提出書類等  現行)3.3.5 遠心力鉄筋コンクリート杭及びPC杭 →改定)3.3.5 既製コンクリート杭及びPC杭	●	
1 総則	1.1.1 適用	1-1	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-1 適用」 の内容を基に更新	現行)工事請負契約書 →改定)建設工事請負契約書	●	
	1.1.2 用語の定義	1-1	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-2 用語の定義」 の内容を基に更新	7 特記仕様書 「なお、設計図書に～」を削除 20 連絡 「の署名又は押印が不要な手段」を削除 23 書面 「手書き、印刷物等による」を削除 「電子メール等を活用した工事書類の情報共有における取扱要領」の内容を追加 24 工事写真 「なお、デジタル工事写真の～」を追加  現行)50 段階確認 を、 →改定)33 段階確認 に移動 「現行)33 工事検査～38 工事着手 を、改定) 34～39 にスライド」  40 準備期間 の項を新設 「現行)39 工事～を、改定)41～ にスライド」	●	
	1.1.3 諸法令等の遵守	1-6	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-35 諸法令の遵守」 の内容を基に更新し、採番	現行)50 河川法施行令 →改定)河川法施工法 抄 現行)52 漁業法 53 空港法 → 削除 現行)60 水産資源保護法 → 削除 現行)72 外国人登録法 → 削除 ※廃止 現行)84 埼玉県建設発生土再利用ストックヤード利用規則 → 削除	●	
	1.1.4 設計図書の照査等	1-8	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-3 設計図書の照査等」 の内容を基に更新	1. 図面原図の貸与 現行)～受注者に図面の原図を～ →改定)～受注者に図面の原図若しくは電子データを～  2 設計図書の照査  現行)また、受注者は、監督職員から更に詳細な説明または書面の追加の要求が～ →改定)また、受注者は、監督職員から更に詳細な説明または資料の追加の要求が～  追加)ただし、設計図書の照査範囲を超える資料の作成については、～	●	

水道工事標準仕様書 令和5年4月20日改定の要旨（※本改定は、全面改定となります。）

該当箇所(改定後)			要旨	主な改定・修正内容	関連通知		
大項目	中項目・小項目	ページ番号			今回	その他	
1 総則	1.1.5	施工計画書	1-9	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-4 施工計画書」 の内容を基に更新	1. 一般事項 現行)受注者は、工事着手前に～ →改定)受注者は、工事着手前または施工方法が確定した時期に～	●	
	1.1.6	工事等の着手	1-10	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-8 工事等の着手」 の内容を基に更新	「特記仕様書に着手すべき期日について定めがある場合にはその期日までに着手」に変更 (定めがない場合の30日以内に～は削除)	●	
	1.1.10	特許権等	1-12	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-41 特許権等」 の内容を基に更新	3. 著作権法に規定される著作物：改訂日更新	●	
	1.1.11	現場代理人等	1-12	監理技術者補佐の内容対応	監理技術者補佐を含む内容として、修正	●	
	1.1.13	工事の下請負	1-13	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-9 工事の下請負」 の内容を基に更新	(3)「適正額」について、変更	●	
	1.1.14	施工体制台帳	1-13	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-10 施工体制台帳」 の内容を基に更新	1. 一般事項(1)(2)削除 2. 施工体系図(1)(2)削除 3. 名札等の着用 監理技術者補佐追記、名札標準図の入替	●	
	1.1.17	工事の一時中止	1-15	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-14 工事の一時中止」 の内容を基に更新	3 基本計画書の作成 現行)「～承諾するものとする」 →改定)「協議する」	●	
	1.1.24	保険の付保及び事故の補償	1-19	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-42 保険の付保及び事故の補償」 の内容を基に更新	4. 法定外の労災保険の付保 の項を追加 5 建退共 の欄を更新 (2)電子申請方式による場合の内容等を追加修正 (4)現物交付 →「(充当)」を追加 (5)共済証紙添付実績 →「等」を追加 共済証紙貼付実績 →「等」を追加	●	

水道工事標準仕様書 令和5年4月20日改定の要旨（※本改定は、全面改定となります。）

該当箇所(改定後)			要旨	主な改定・修正内容	関連通知	
大項目	中項目・小項目	ページ番号			今回	その他
1 総則	1.1.25 コリンズ(CORINS)への登録	1-20	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-5 コリンズ(CORINS)への登録」 の内容を基に更新	現行)工事実績情報サービス →改定)工事実績情報システム  ・変更登録時に、登録を必要としない場合の内容を削除 ・変更・完成の間の「10日間」について、土日祝日等を除く旨を追記 ・完成後に、訂正・削除する場合について追記	●	
	1.2.1 交通及び保安上の措置	1-22	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-34 交通安全管理」 の内容を基に更新	(1)～ : 項目名称を付与 (2)施工計画書 : 項目新設、以降番号調整 (5)交通安全法令の遵守 : 年月日等更新、「道路工事保安施設設置基準」については、付録3参照に変更 (6)公共道路の規制:項目新設、以降番号調整 (9)工事用道路の維持管理:項目新設、以降番号調整 (12)通行許可:年月日等更新	●	
	1.2.2 工事中の安全確保	1-25	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-28 工事中の安全確保」 「1-1-1-25 施工管理」 の内容を基に更新	2 → 「1-1-1-28, 16.」の内容により年月日等更新 3 → 「1-1-1-28, 1.」の内容により年月日等更新 22 → 「1-1-1-25, 5.」の内容により更新(「影響のおそれがある場合～」を追加)	●	
	1.2.3 環境対策	1-27	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-32 環境対策」 の内容を基に更新	4 廃油等の適切な措置 : 項目新設、以降番号調整 5 水中への落下防止措置 : 「海中」→「水中」 6 排出ガス対策型建設機械 : 年月日等更新 9 特定調達品目 : 年月日等更新	●	
	1.2.6 文化財の保護	1-31	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-33 文化財の保護」 の内容を基に更新	使用人→雇用者	●	
	1.3.1 工事用地等の使用	1-31	実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-7 工事用地等の使用」 の内容を基に更新	2 用地の確保 : 「～並びに発注者の負担により借地する範囲以外の～」を追加	●	
	1.3.3 工事現場標識等	1-33	「工事のお知らせ看板」 の内容に対する付録3との対応整理	7 工事のお知らせ看板 現行)～協力を求めるため、発注者の指示する～ 改定)～協力を求めるため、「道路工事現場における工事情報看板及び工事説明看板の設置基準」(付録3参照)に基づき、発注者の指示する～ を追加  ※ 関連して、付録3に「道路工事現場における工事情報看板及び工事説明看板の設置基準」を追加		建設通知 R4-No.52

水道工事標準仕様書 令和5年4月20日改定の要旨（※本改定は、全面改定となります。）

該当箇所(改定後)			要旨	主な改定・修正内容	関連通知		
大項目	中項目・小項目	ページ番号			今回	その他	
1 総則	1.3.5	支給材料及び貸与品	1-34	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-17 支給材料及び貸与品」 の内容を基に更新	5 貸与機械の使用：項目新設、以降番号調整	●	
	1.4.4	他工事との協調	1-36	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-12 受注者相互の協力」 の内容を基に更新	1→「1-1-1-12 受注者相互の協力」の内容に差替え	●	
	1.4.6	施工時期及び施工時間の 変更	1-36	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-38 施工時期及び施工時間の 変更」 の内容を基に更新	3→「1-1-1-38 施工時期及び施工時間の 変更 3」と比較し更新 ※ 項目名称を、「休日または夜間の 作業連絡」に変更	●	
	1.4.9	施工時期及び施工時間の 変更	1-38	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-28 定期安全研修・訓練等」 の内容を基に更新	1→「1-1-1-28 定期安全研修・訓練等」 より、 追記 「なお、作業員全員の参加が 困難な場合は、複数回に分けて実施 する事も出来る。」	●	
	1.4.11	安全衛生協議会の設置	1-38	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-28 工事中の安全確保」 の内容を基に更新	1→「1-1-1-28 工事中の安全確保 16」と比較し、年月日等更新	●	
	1.5.11	提出書類等	1-40	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「1-1-1-19 建設副産物」 の内容を基に更新	項目名：システム入力を含むため、 「提出書類等」に変更 3→4 再生資源利用計画 の内容に更新 4→5 再生資源利用促進計画 の内容に更新 5→6 実施書の提出 の内容に更新 現行)「発注者」→改定)「監督職員」 6→7 建設副産物情報交換システムの内容を 新設 7→8 建設副産物情報交換システムの内容を 新設	●	
2 材料	2.1.2	工事材料の品質	2-1	土木工事実務要覧 第2 材料編 第2節6指定材料の品質 の内容を基に更新	6. 指定材料の品質 の内容を新設 6→7 海外の建設資材の品質証明 に スライド 6. 指定材料の品質の新設により 表 2-1-1 → 表2-1-2	●	
	2.3.5	セメント及び混和材料	2-5	土木工事実務要覧 第5 材料編 第1編土木材料規格 の内容を基に更新	第5 材料編 第1編土木材料規格 第4章 セメント及び混和材料 1-4-1 一般事項 1-4-2 セメント の内容により修正・更新	●	

水道工事標準仕様書 令和5年4月20日改定の要旨（※本改定は、全面改定となります。）

該当箇所(改定後)			要旨	主な改定・修正内容	関連通知	
大項目	中項目・小項目	ページ番号			今回	その他
2 材料	2.3.6 セメントコンクリート製品	2-6	土木工事実務要覧 第5 材料編 第1編土木材料規格 の内容を基に更新	第5 材料編 第1編土木材料規格 第5章 セメントコンクリート製品 1-5-1 一般事項 の内容により修正・更新	●	
	2.3.9 配水管布設工事用資材	2-7	名称の整理	「配水管布設工事用資材承認材一覧表」 →「配水管布設工事用資材一覧表」に修正		建設通知 R4-No.52
3 工事	3.1.8 土留工	3-4	語句の統一等	2(4)→ 現行)～法線が不揃いとなった場合は、一旦引抜いて～ 改定)～法線が不揃いとなった場合は、一旦埋め戻してから引抜いて	●	
	3.3.4 鋼杭	3-10	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「3-2-4-4 既製杭工」 の内容を基に更新	7→「3-2-4-4 既製杭工 21(2)」と比較し、更新 「現場溶接の施工経験が6ヶ月以上の者」の内容、半自動溶接の内容の追加	●	
	3.3.5 既製コンクリート杭及びPC杭	3-11	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「3-2-4-4 既製杭工」 の内容を基に更新	項目名： 現行)「遠心力鉄筋コンクリート杭及びPC杭」 →改定)「既製コンクリート杭及びPC杭」 1→「3-2-4-4 既製杭工 13」と比較し更新 JIS A 7201について、 現行)（遠心力コンクリートくい施工標準） →改定)（既製コンクリートくい施工標準）	●	
3 工事	3.4.2 適用すべき諸基準	3-13	土木工事実務要覧 土木工事共通仕様書 「第1共通編 第3章 無筋・鉄筋コンクリート 第2 節 適用すべき諸基準」 の内容を基に更新	1→「第1共通編 第3章 第2節 適用すべき諸基準 1. 適用規程」より、 (社)土木学会 鉄筋定着・継手指針の年月日更新 2→「第1共通編 第3章 第2節 適用すべき諸基準 2. 許容塩化物量」と比較し、転記 3→「第1共通編 第3章 第2節 適用すべき諸基準 3. 塩分の浸透防止」と比較し更新 「アルカリ骨材反応」→「アルカリシリカ反応」	●	

水道工事標準仕様書 令和5年4月20日改定の要旨（※本改定は、全面改定となります。）

該当箇所(改定後)			要旨	主な改定・修正内容	関連通知	
大項目	中項目・小項目	ページ番号			今回	その他
付録1 水道工事 施工管理基準	[1]一般	付1-3~4	土木工事実務要覧 第6 管理基準編 「1土木工事施工管理基準(1)土木工事施工管理基準」 の内容を基に更新	2 適用 現行)～、または、基準が定められていない～ →改定)～、または、基準規格値が定められていない～  3 構成 図の差し替え  4 管理の実施(4) 現行) ～対し直ちに提示～ →改定) ～対し速やかに提示～  現行) ～ともに、検査時に～ →改定) ～ともに、工事完成時に～  5 管理項目及び方法 (2)出来形管理 現行)～設計値と実測値を対比して記録した出来形成果表又は出来形図を作成し～ →改定)～設計値と実測値を対比して記録した出来形管理図表を作成し～		●
	[2]出来形管理基準	付1-7	土木工事実務要覧 第6 管理基準編 「1土木工事施工管理基準(1)土木工事施工管理基準」 の内容を基に更新	4 管理項目及び方法 現行)～、設計値と実測値を対比して記録した出来形表又は出来形図を作成し～ →改定)～、設計値と実測値を対比して記録した出来形管理図表を作成し～		●
	[3]品質管理基準 7. 品質管理基準及び規格値	付1-27	1 路床工 土木工事実務要覧の参照整理	摘要 現行)土木工事要覧(2/2)平成30年4月 P572「23 道路土工」～ →改定)土木工事実務要覧(2/2) 令和5年4月「26 道路土工」～		●
		付1-27	2 下層路盤工 土木工事実務要覧の参照整理	摘要 現行)土木工事要覧(2/2)平成30年4月 P536「7 下層路盤」～ →改定)土木工事実務要覧(2/2) 令和5年4月「10 下層路盤」～		●
		付1-29	3 上層路盤工 土木工事実務要覧の参照整理	摘要 現行)土木工事要覧(2/2)平成30年4月 P538「8 上層路盤」～ →改定)土木工事実務要覧(2/2) 令和5年4月「11 上層路盤」～		●
		付1-31	4 アスファルト舗装工 土木工事実務要覧の参照整理	摘要 現行)土木工事要覧(2/2)平成30年4月 P542「11 アスファルト舗装」～ →改定)土木工事実務要覧(2/2) 令和5年4月「14 アスファルト舗装」～		●
		付1-37	5 排水性舗装工・透水性舗装工 土木工事実務要覧の参照整理	摘要 現行)土木工事要覧(2/2)平成30年4月 P578「27 排水性舗装工・透水性舗装工」～ →改定)土木工事実務要覧(2/2) 令和5年4月「30 排水性舗装工・透水性舗装工」～		●
		付1-41	6 セメント・コンクリート(転圧コンクリート・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く) 土木工事実務要覧の参照整理	摘要 現行)土木工事要覧(2/2)平成30年4月 P524「1 セメント・コンクリート(転圧コンクリート・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く)」～ →改定)土木工事実務要覧(2/2) 令和5年4月「1 セメント・コンクリート(転圧コンクリート・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く)」～		●
付1-51	7 ガス圧接 土木工事実務要覧の参照整理	工種: 空欄 → 「7 ガス圧接」 摘要 現行)土木工事要覧(2/2)平成30年4月 P534「5 ガス圧接」～ →改定)土木工事実務要覧(2/2) 令和5年4月「5 ガス圧接」～		●		

水道工事標準仕様書 令和5年4月20日改定の要旨（※本改定は、全面改定となります。）

該当箇所(改定後)			要旨	主な改定・修正内容	関連通知	
大項目	中項目・小項目	ページ番号			今回	その他
付録1 水道工事 施工管理基準	[3]品質管理基準 7. 品質管理基準及び規格値	付1-55	9 既製杭工 土木工事実務要覧の参照整理	摘要 現行)土木工事要覧(2/2)平成30年4月 P536「6 既製杭」～ →改定)土木工事実務要覧(2/2) 令和5年4月「6 既製杭」～	●	
	[4]写真管理基準	付1-65	1 適用範囲 土木工事実務要覧第6編 写真管理基準1-1の内容を元に修正	水道工事の工事写真による管理に適用する。 →水道工事の工事写真による管理(デジタルカメラを使用した撮影～提出)に適用する。 また、写真を映像と読み替えることも可とする。に修正	●	
		付1-67	4 撮影方法 土木工事実務要覧第6編 写真管理基準2-2の内容を元に修正	”なお、”削除 摘要 現行)平成22年9月 → 改定)令和2年3月	●	
		付1-68	7 撮影の仕様 土木工事実務要覧第6編 写真管理基準2-6の内容を元に修正	(2) ”縦横比は、3:4程度とする。”削除 (3)、(4)項目の追加	●	
		付1-68	8 撮影の留意事項 土木工事実務要覧第6編 写真管理基準2-7の内容を元に修正	(2) 項目削除 項目削除による(3)(4)(5)の番号修正	●	
		付1-69	9 整理提出 土木工事実務要覧第6編 写真管理基準3の内容を元に修正	”または写真ネガを密着写真とともにネガアルバムに整理し、”削除	●	
		付1-69	10 その他 土木工事実務要覧第6編 写真管理基準4の内容を元に修正	(3)”不要とは～”削除 (3)、(4)項目追加	●	
		付1-70	11 一般的注意事項 土木工事実務要覧第6編 写真管理基準”撮影時の一般的注意事項”の内容を元に修正	(8)項目追加 項目追加による(8)(9)(10)(11)(12)の番号修正	●	